

平成 3 0 年度

事 業 計 画 書

公益財団法人京都府公園公社

平成30年度事業計画

自 平成30年4月1日

至 平成31年3月31日

I 事業運営方針

京都府公園公社では、京都府における都市公園等の効率的な管理運営、公園緑化及びスポーツ・レクリエーション等に関する事業を通して、府民の健康で心豊かな生活の向上並びに地域振興に寄与するため「スポーツ振興事業」「地域振興事業」「緑化推進事業」を柱として事業展開を図っているところである。

指定管理業務を進めるにあたり、

- 利用者ファーストのサービスの向上
- 安全・安心で快適な公園づくり
- 健康づくりやスポーツ活動（スポーツ参加率の向上）の拠点づくり
- 活力ある地域づくり
- 地域防災への取り組み
- 緑化の推進 などに向け、下記のとおり取り組む。

2020年東京オリンピック・パラリンピックの国際的スポーツイベントに向けて創設した「スポーツ・緑化基金」を活用して開催する「2020東京オリンピック・パラリンピック記念事業」の実施に向け、プランを作成し関係団体等との連携を深め着実に進めていくとともに、「東京2020応援プログラム」等への参画により機運を高める。また、上記基金事業の背景となった「スポーツ支援事業」及び「青少年交流事業」についても拡充を図る。

生涯スポーツの祭典である 関西ワールドマスタースゲームズ2021のオープン競技であるフライングディスク競技の太陽が丘開催が決定したことを受け、関係団体と競技の普及及びイベント開催に取り組み、国際イベントの機運を高める。

山城総合運動公園における年間を通しての開園（何末年始を除く）の定着による、利用機会の拡大を引き続き進めるとともに実施検証を行い、より一層利用者サービスの向上に取り組む。また、レンタル事業やフードコート事業、行政手続き等、ワンストップサービスの推進など利用者ファーストの運営を推進する。

公園の半分を占める樹林地の管理については、専門家を導入し引き続き適正管理に取り組んでいくとともに、樹林地の資源を活用し、地球温暖化防止、森林の育成と活用が循環する社会の実現、生物多様性の保全等を目的とした木質バイオマスの活用について、社会化実験の実施と調査・研究を行う。

6月末までの期間、山城総合運動公園の体育館吊り天井の耐震化工事に伴い体育館が休止となるが、利用者への周知並びに安全対策に万全を期す。

伏見港公園においては、フリーゾーン（園地）を活用した事業展開の拡充に向け、連携団体の拡大と事業の企画・試行開催を進める。

なお、指定管理業務において提案した事項について、スケジュール、進捗状況を確認・調整し、適正に推進する。

1 公益目的事業の推進

(1) スポーツ振興事業

当公社スポーツ振興計画により、スポーツ環境の整備を通して、明るく活力に満ちた府民生活の実現、府民の健康づくりや豊かなスポーツライフの実現を目指すための拠点づくりに取り組む。

1) イベント事業

公園への来園がスポーツ活動へのきっかけづくりとなるため、公園の特性を生かしたイベントを関係団体との連携により実施する。

幅広い世代の方々が気軽に参加できる新たなイベントの開催に向けて、地域で活動されている団体等との連携を拡大し、実施に向けて取り組む。

2) スクール事業

広く府民の方々が生涯にわたってスポーツに親しみ、健康づくりに取り組めるよう、多種目のプログラムを設定し、参加へのきっかけから自主活動の支援までを行う。

3) 競技力向上の普及・啓発、子ども達の交流を図ることを目的とした事業

① スポーツ・緑化基金事業

2020 東京オリンピック・パラリンピック、2021 ワールドマスタースゲームズに向け、スポーツの魅力を伝え、こどもたちが夢・感動・勇気を共有できるような記念イベントを開催するため関係団体と企画・調整を進める。

② スポーツ支援事業

「競技スポーツ」「生涯スポーツ」「地域活性化スポーツ」をさらに推進するため、スポーツ団体等が山城総合運動公園や伏見港公園、府民スポーツ広場をフィールドとして各事業に取り組めるよう、当公社が資金や施設面において支援を行う事業を実施する。

学校の休み期間中の利用について、教育機関を対象に施設利用について支援を行う。

③ 青少年交流事業

スポーツや緑化活動を通して京都府と福島県の子どもの間での相互の交流を図る。

④ 教育機関との連携事業

スポーツ活動の継続を支援するため、学校教育との連携を広げ、子どもたちの健全育成とスポーツ活動及び競技力の向上を地域で取り組み、また指導者の養成・育成を図る。

学校体育と社会体育（太陽が丘スポーツクラブ）の連携事業のモデルケースとなるよう充実を図る。

4) 京都府総合型地域スポーツクラブとの連携の拡充

イベントの協働開催や情報交換など活発な交流を図り、京都府南部のスポーツ人口の拡大と健康の増進に向けて取り組む。

(2) 障がい者スポーツの利用促進

障がい者スポーツの普及・振興を図るうえではノーマライゼーションの利用環境を確保する必要があることから、関係団体と実施した現状調査を踏まえ、利用の促進に向けハード・ソフト両面の課題解決に向けて取り組む。

また、障がい者と健常者が一緒に活動できるプログラム等の開催に向け、関係団体及び京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会山城ブロック等と協議し、実施に向けて取り組む。

(3) 地域振興事業

地域との連携・協働、府民参画の拡充により、魅力ある公園づくりと地域の活性化につながる事業の展開に取り組む。

ア 山城総合運動公園関係

- ① 京都大作戦の開催（夏の野外コンサート）
- ② 緑のウォークラリー、宇治・太陽が丘スイートリレーマラソン、グルメリレーマラソンなどのランニングイベント、宇治市こどもまつりなどの実施
- ③ 地域で活動している団体などによる公園音楽会（楽器店とのコラボ）など文化事業の開催
- ④ 話題のスポーツやニュースポーツ、ランニングイベント、地域の音楽イベントなど、新たな連携団体と企画・調整を進め、開催に向けて取り組む。
- ⑤ 自然ゾーンを活用した体験イベントや防災、交通安全イベントなど、関連団体と連携して開催する。
- ⑥ 公園の魅力向上と多様なニーズの掘り起し、府民参画による公園の活用を推進するため、ワークショップの開催に向けた準備を進める。

イ 伏見港公園関係

- ① 地域の観光資源や産業資源との連携による伏見港まつり、納涼盆踊り、こどもフェスタ、伏見ウォーク&サーチ（伏見探検隊）、などの開催
- ② 公園園地を活用した遊びの要素を取り入れたイベントの開催に向けて取り組む。

(4) 緑化推進

自然ゾーンの手入れにより計画的な緑化を推進し、緑豊かな森への再生による魅力ある公園づくりを進め、自然とふれあう機会の拡充により健全な心身の育成を図る。

- ① 公園の半分を占める樹林地の資源を活用し、地球温暖化防止、森林の育成と活用が循環する社会の実現、生物多様性の保全等を目的とした木質バイオマスの活用について、社会化実験の実施と調査・研究を行う。
- ② 樹木等の種類や推定年齢など、新たに調査することにより現状の把握と公園に相応しい植樹計画の提案と計画的な植樹等の実施により利用促進を図る。

- ③ 緑地の管理については、樹木医による定期的な点検や専門知識を有する有資格者による日常的な巡回と点検により状況の把握と適切な維持管理を進める。
- ④ 緑地において、府民及び自然活動関連団体が活動できる環境整備を進め、府民参画の森づくりに取り組む。
- ⑤ 府民スポーツ広場の植樹活動を府民の方々や利用団体等との協働により、自然環境の回復と日陰の確保を積極的に進める。

2 公園管理の充実

(1) 適切な運営管理

京都府から指定管理者として指定を受けた施設の適切な管理運営を行い、利用者に安全・安心で快適な空間と質の高いサービスを提供する。

- ① 大規模災害時の物資集積場所や被災時の避難収容場所に指定され、災害時における行政との連携を強化する。
- ② 大規模災害時対応マニュアル、テロ対策等について、京都府関連機関との調整を行うとともに、各種訓練等について協力・実施する。
- ③ 安全・安心な施設や施設老朽化に伴う改善・改修について、競技団体や利用者からの意見をまとめ、指定管理者として京都府への提案と協議を進める。
- ④ 公園施設の課題等の情報共有を進めるため、現在職員間で実践している「公園管理システム（公園 Note）」を公園利用者や地域の方々も参画していただけるシステムの運用開始を目指す。
- ⑤ ホームページ（WEB）を活用した公園意識調査を実施に取り組む。
- ⑥ ホームページの多言語化や自主事業コンテンツのリニューアル、SNSの活用など広報の拡充を図る。

(2) 施設の有効活用

公園の施設と設備を有効に活用し、利用促進に努める。

- ① 施設の効率的・効果的かつ円滑な運営を図るため、施設利用調整基準を定め公平性・公共性・透明性を確保するとともに、山城（広場）と伏見の利用調整の一元化をさらに進める。
- ② スポーツ施設及び自然ゾーンの有効活用により幅広いサービスの提供を行い施設の利用効率の向上を図る。
- ③ 陸上競技場照明設備を活用して利用時間の拡大と平日利用の促進を進める。
- ④ 大型物置やロッカー等の拡充により、各種大会での利便性の向上を図る。
- ⑤ レンタル事業者との連携による貸出用品の拡充を図り、イベント開催者へのサービス向上を図る。
- ⑥ プール未利用期間（10月～4月）の更衣棟（更衣室、温水シャワー、ロッカー）を開放し、利用者サービスの向上による利用促進を図る。
- ⑦ 伏見港公園において営業時間前の更衣室・シャワールームをランニング・ウォーキングステーションとしての開放に向けて検討する。（朝活応援）

- ⑧ 公園ウェディングなど新しいニーズの公園利用を誘致し利用促進を図る。
- ⑨ 府民参画による公園の利活用について準備を進める。
- ⑩ 野外ステージや伏見港公園の自由広場を利用し、京都府内で活動されている音楽グループや高校生軽音楽サークル等の発表の場となるイベント等の開催による新たな来園者の獲得を目指すとともに来園者の方々に楽しんでいただくイベントを開催する。
- ⑪ 地域振興に係る事業や施設と自然ゾーンを融合したイベントの参画により利用促進を図る。

Ⅱ 事業内容

新規事業及び重点取組み項目

公園への来園がスポーツ活動のきっかけづくりとなるため、健康づくりとスポーツ人口の拡大及び生涯スポーツの推進を図ることを目的に新規事業及び推進項目への取り組みを進めます。

山城総合運動公園

項 目		内 容
ジュニアの育成事業	重	・京都府中学校体育連盟と太陽が丘スポーツクラブの連携によるスポーツ参加機会の拡大と競技力向上を図る。(学校体育と社会体育の連携により地域で子どもたちの健全育成とスポーツ活動及び競技力の向上に取り組む) ・新規種目の拡大に向けて取り組む
	推	・ジュニア対象スクール ・年間を通じた継続的な活動に向けて取り組む。 ・地域のクラブチームとの連携 ・中学校体育連盟との連携拡大 ・引率保護者のスポーツ活動を推進し、スポーツ人口の拡大を図る。
	新	・ランバイクによるバランス感覚の養成と自転車へのスムーズな移行、交通安全への取り組みを進める。
保育ルームの拡充	推	・保育園、幼稚園など若い子育て世代への案内や広報活動の拡充等により参加者の拡大を目指す。 (スクール専用コンテンツの立ち上げ、SNSの有効活用等)
ビジター制度の見直し	推	・新規登録希望者に対しての初回無料体験制度について、継続実施し会員増に取り組む。 ・都合に合わせた参加が可能となるようビジター制度を継続実施する。
競技力向上	重	・2020東京オリンピック・パラリンピック、2021ワールドマスターズゲームに向けて、スポーツ人口の拡大とアスリートの育成に向けて取り組む。 「スポーツ・緑化基金事業」※1 「スポーツ支援事業」※2
福島県との交流	推	・福島県とのスポーツ・緑化交流を通して、子どもたちの健全育成を図る。「青少年交流事業」※3
生涯スポーツの推進・拡充	推・新	・ニュースポーツの普及、拡充 ・生涯スポーツの普及に向けて、フライングディスクイベントを定期開催する。 ・スローエアロビックスの年間継続と普及を図る。 ・スラックライン、パドルボード、ランバイク等、話題のスポーツ等に取り組む。
	推	・京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会との連携事業の拡充に取り組む。

項 目		内 容
イベント事業、競技会との関連事業	新	・ フードコート事業 行楽シーズンやイベント、競技会開催時に飲食の提供 ・ レンタル事業 大規模行事、イベント開催時に必要な資材についてワンストップサービスの実施
イベント事業、競技会との関連事業	推	・ 公園音楽会 野外ステージを活用し地元で活動しているグループの発表の場を提供するため、オフィシャルサプライヤーと連携して広報活動の充実を図る。
公園の賑わいの創出	推	・ 公園の賑わいの創出に向け、新たな団体との連携によるイベント開催を進める。 (大学コンソーシアム京都、ランニングイベント団体、音楽活動団体、地域でのイベント活動関係団体等)
	推	・ 関西ワールドマスタースゲームズ開催に向け、機運を盛り上げるためフライングディスクイベントの定期開催
緑化の推進	新	・ 公園の半分を占める樹林地の資源を活用し、地球温暖化防止、森林の育成と活用が循環する社会の実現、生物多様性の保全等を目的とした木質バイオマスの活用について、社会化実験の実施と調査・研究を行う。
	推	・ 府民の緑化活動への範囲を広げ、緑化の推進に取り組む。専門家の導入など、適正管理に取り組む。

伏見港公園

項 目		内 容
地域との連携事業 魅力ある公園づくり	重	・ 「こどもフェスタ」新設。警察、消防や団体との連携により、子ども達が親子で楽しく学ぶ、遊ぶ、体験を提供 ・ 「伏見港まつり」を夏・春（H31）に開催予定 地元団体との連携により公園の賑わいの創出と地域力向上を図る。 ・ 焼きいもイベントで地域連携事業を進める。
水泳教室の参加方法の見直し	新	・ ビジター参加制度や途中入会制度の拡大 技術系教室にも取り入れ、さらに参加しやすい事業を目指す。
体験参加の導入	推	・ 新規登録者拡大のため、初回無料体験制度導入に向けて取り組む。
イベント事業、競技会との関連事業	新	・ フード事業 行楽シーズンやイベント、競技会開催時に飲食の提供 ・ レンタル事業 大規模行事、イベント開催時に必要な資材についてワンストップサービスの実施
親子で楽しむ事業の拡充	推 ・ 新	・ 「親子ニコニコ体操」の定期開催 ・ 「水辺の見学会」で、引率の保護者を共に学ぶ形に変更し、親子での活動の場を広げる。 ・ 「親子で楽しむネイチャーゲームの世界」を実施する
新たな事業の実施 ・ ゆるやか健康教室	新	・ 運動初心者や運動から離れていた方に運動の場を提供し、心身をリフレッシュすることにより、健康に対する意識の向上を図る。

- ※ 1 東京オリンピック・パラリンピック、関西ワールドマスタースゲームズに向けた取組

【スポーツ・緑化基金事業】

2020 年 東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、プレイベント等の開催により府民のスポーツ熱を盛り上げるため、「スポーツ・緑化基金」を創設しており、各団体との企画・調整を行い開催に向けて準備を進める。

また、2021 年にはワールドマスタースゲームズでフライングディスク競技の太陽が丘開催が決定した。このビッグイベントを成功裏に収めるためにも、関係団体と連携しフライングディスクイベントの開催と周知に努める。

- ※ 2 競技力向上の普及・啓発を目的とした事業

【スポーツ支援事業】

スポーツ団体等が積極的にスポーツの普及・啓発事業を積極的に実施できるよう資金や施設面において支援を行う。

山城総合運動公園

実施団体	事業名	開催予定日
京都陸上競技協会	第4回太陽が丘陸上競技場 ナイター中長記録会	9月8日
京都障害者 スポーツ振興会	パラリンピックにチャレンジ陸上体験会	11月24日
	パラリンピックにチャレンジ水泳体験会	・・・
京都府中学校体育連盟	京都中学生 ATHLETE 競技力向上プログラム IN 太陽が丘	1月19日
京都府中学校体育連盟	コーチングプログラム IN 太陽が丘	2月16日
京都府スポーツ少年団 京都府中学校体育連盟 京都府高等学校体育連盟	小学生・中学生・高校生の休み期間のスポーツ活動支援	春休み 夏休み 冬休み 随時

- ※ 3 福島県との交流を目的とした事業

【青少年交流事業】

平成 23 年度から実施している福島県との交流事業について、スポーツと緑化活動を通して相互の交流を広げ青少年の健全育成に取り組む。

開催場所	事業名	開催予定時期
山城総合運動公園	福島県内の小学生とスポーツ・緑化を通しての交流 (サッカー、ソフトボール、ミニバスケットボール)	8月17日(金) ～19日(日)

1. 公益目的事業

(1) スポーツ振興事業

当公社スポーツ振興計画により、スポーツ環境の整備を通して、明るく活力に満ちた府民生活の実現、府民の健康づくりや豊かなスポーツライフの実現を目指す。

公園への来園者がスポーツ活動のきっかけづくりとなるため、メニュー・プログラムは、広く府民の方々が参加できるよう多種多様なプログラムを設定し、きっかけから自主活動の支援までを行う。

1) スクール事業

だれもが、健康で明るく活力に満ちた生活を送ることができるよう、個々の目的に応じて日常的にスポーツに親しむことができる環境づくりを行い、スポーツの日常化に向けて取り組む。

- ① 幼児期から少年期（4歳～12歳まで）に運動能力や体力の向上を図るとともにスポーツの楽しさを体験できるよう「きっかけ」の場を充実させる。
- ② 中・高年のスポーツ活動では、健康の維持・増進とともに体調管理能力を養い、いつまでも自分の足で歩き続けていくために、運動機能を長持ちさせ、ロコモティブシンドロームを予防し、健康長寿社会の実現に向けての環境整備とプログラムの提供を行う。
- ③ 保育ルームの設置プログラムを今後さらに充実し、女性が参加しやすい環境づくりと参加ニーズの掘り起こしに力を注ぐ。

2) 教育機関との連携事業

スポーツ活動の継続を支援するため、学校教育との連携を広げ、子どもたちの健全育成とスポーツ活動及び競技力向上を地域で取組み、また指導者の養成・育成を図る。

学校体育と社会体育の連携事業のモデルケースとなるよう充実を図る。

3) 障がい者支援事業

誰もが利用できる施設として障がい者も安心して活動できるスポーツの普及・振興を図るとともに、利用環境の改善のため関係団体等の協力を得て行ったハード・ソフト両面での現状調査を踏まえ、現状の改善と利用の促進に向け取り組む。

また、障がい者と健常者が一緒に活動できるプログラムの実施に向けて京都府総合型地域スポーツクラブ山城ブロック連絡協議会及び関係団体と協議し、実施に向けて取り組む。

4) 自主活動支援事業

当公社が管理運営する公園をフィールドとして自主的に活動しているスポーツ団体等に対して、活動の場や情報の提供、相談など側面的な支援を行う。

○ 幅広い年齢層の方々の健康の増進を目的とした事業

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
山城総合運動公園	テニス ベーシック、エンジョイ（月） （保育ルーム設置）	春・秋・冬	22
	テニス ベーシック、エンジョイ（水） （保育ルーム設置）	春・秋・冬	22
	テニス ベーシック、エンジョイ（金） （保育ルーム設置）	春・秋・冬	22
	テニス（月―夜間）	春・秋・冬	22
	テニス（水―夜間）	春・秋・冬	22
	成人水泳（火）（保育ルーム設置）	春・秋	13
	ヨガ	通 年	45
	バドミントン（保育ルーム設置）	春期は伏見港 会場で開催	31
	バレーボール（保育ルーム設置）		30
	エアロビクス（保育ルーム設置）	春・秋・冬	34
伏見港公園	テニス教室（月）	春・秋・冬	24
	テニス教室（火―夜間）	春・秋・冬	16
	らくらくヨガ	春・秋・冬	38
	ゆるやか健康教室	春・秋・冬	30
	成人水泳教室（火―午前・夜間）	春・秋・冬	各 34
	はじめて平泳ぎ・バタフライ	春・秋・冬	36
	らくらく水泳術	春・秋・冬	34
	ほぐしてアクア	春・秋・冬	18

○ 児童の健全な育成を目的とした事業

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
山城総合運動公園	陸 上 競 技	通 年	34
	ジュニアサッカー	通 年	34
	ジュニアバスケットボール	春・秋・冬	32
	親子テニススクール	春・秋・冬	28
	ジュニアトライアスロン	夏	5
	キッズ水泳（火）	春・秋	13
	キッズ水泳（金）	春・秋	13
	キッズ水泳夏季短期	夏 2 期	11
	ジュニア水泳（火）	春・秋	13
	ジュニア水泳（金）	春・秋	13
	ジュニア水泳夏季短期	夏 2 期	11

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
伏見港公園	幼児水泳教室（月・水・金）	春・秋・冬	各 34
	少年少女水泳教室（月・水・金）	春・秋・冬	各 34
	水泳夏季短期集中Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	夏	各 5
	ジュニアテニス教室（低学年）（火）	春・秋・冬	32
	ジュニアテニス教室（低学年）（土）	春・秋・冬	32
	ジュニアテニス教室（高学年）（木）	春・秋・冬	32
	ジュニアテニス教室（高学年）（土）	春・秋・冬	32
	夏季短期ジュニアテニス教室（低学年）	夏	5
	夏季短期ジュニアテニス教室（高学年）	夏	5
	ジュニアバレーボール教室	春・秋・冬	38
	ニガテチャレンジ教室	春・秋・冬	38
	親子で水遊び	夏	3
	体操教室（年少コース、年中・年長コース）	春・秋・冬	各 38
	体操教室（小学生コース）	春・秋・冬	38
	幼児サッカー教室	春・秋・冬	28
	少年少女サッカー教室	春・秋・冬	28

○ 中高年の健康の維持・増進を目的とした事業

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
山城総合運動公園	さわやか健康（月）	通年	40
	さわやか健康（水）	通年	45
	ストレッチ&軽運動（保育ルーム設置）	春・秋・冬	39
	体と心の健康体操Ⅰ	通年	45
	体と心の健康体操Ⅱ	春・秋・冬	41
	スローエアロビクス	春・秋・冬	39
	シニアテニスクラブ（月）	春・秋・冬	22
	シニアテニスクラブ夏季短期（月）	夏	6
府民スポーツ広場	グラウンドゴルフのつどい（火・水）	通年	79
伏見港公園	シニアアクア&ウォーク	春・秋・冬	34
	シニアテニス教室	春・秋・冬	24
	シニア健康教室	春・秋・冬	38
	シルバー水中運動	春・秋・冬	34
	シニア水泳教室	春・秋・冬	34
	グラウンドゴルフを楽しむ日	春・秋・冬	38

○ 自主活動の支援を目的とした事業

開催場所	事業名	開催予定時期
山城総合運動公園	京都府中学校体育連盟 連携事業	施設の優先利用 練習機会の拡大 競技力の向上 通年
	太陽が丘 ジョギングクラブ	施設の優先利用 ミーティングルーム の無償提供 通年

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
伏見港公園	登録テニス大会	施設の優先利用 登録クラブ協議会の 運営サポート	5月・11月 5
	登録バレーボール大会		11月 2
	登録バドミントン大会		11月 1
	バレーボール審判講習会	施設の優先利用	春 1
	ゲートボール大会	活動場所の優先提供	春・秋・冬 10
	きょうも元気に ラジオ体操！	ラジオ体操定時放送 提供と啓発活動	通年 毎日
	エンジョイ健康クラブ	ニュースポーツの活動	通年 ．．

4) イベント事業

スポーツの普及・振興を目的とした事業

公園への来園がスポーツ活動へのきっかけづくりとなるため、公園の特性を生かし、気軽にスポーツ親しむことができるイベントを関係団体との連携により実施し利用促進を図る。

また、京都府内に本拠地を置くプロスポーツ団体との連携を深め、トップ選手やコーチとふれあう機会を拡充する。

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
山城総合運動公園	京都サンガF.C.共催 親子ふれあいサッカー	5月12日 9月1日	2
	アクアスロン講習会	7月22日 8月19日	2
	太陽が丘アクアスロン大会	9月2日	1
	太陽が丘シニアテニス大会	9月13日 10月4日	2
	スポーツカーニバル及び関連イベント	10月8日	1
	スポーツレクリエーションフェスタ (京都府レクリエーション協会共催)	5月27日 10月28日	2

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
山城総合運動公園	ファミリープール内イベント（複数回、種目）	8月	・ ・
	京都フローラふれあい野球教室	夏	1
	弓道体験会	通年	11
	グラウンド・ゴルフ大会	5月28日 9月3日	2
	フライングディスクイベント	春・秋	4
	ノルディックウォーキング	秋	1
	コンディショニングサポート講座	春・秋	2
	京都府民総合体育大会オープニングイベント 関連事業	10月28日	1
	陸上競技場無料開放	1月14日	1
	関西ワールドマスタースゲームズに向けた 普及・連携事業	春・秋	2
	京都府総合型地域スポーツクラブ 連絡協議会連携事業	秋	・ ・
府民スポーツ広場	みどりが丘グラウンド・ゴルフ大会	5月12日	1
	みどりが丘グラウンド・ゴルフのつどい 交流大会	6月12日 10月2日 11月6日 2月26日	4
伏見港公園	スポーツを楽しむ日	秋・冬	10
	障がい者水泳のつどい	春・秋・冬	10
	シニアスポーツデー	秋・冬	10
	シニア健康講座	冬	1
	プールフェスタ（アクアフェスタ）	11月4日	1
	水球体験会	・ ・	・ ・
	みなとげんき広場	春・秋・冬	4
	親子ニコニコ体操	春・秋・冬	・ ・
	おそと de ヨガ	春・秋	・ ・

（2）地域振興事業

地域との連携・協働の拡充により、魅力ある公園づくりと地域の活性化につながる事業の展開に取組み、利用促進を図る。

また、地域振興・地域活性に係るイベントや事業、地元観光事業者等連絡会議に積極的に参画し、地域社会への貢献度を高める。

さらに、地域で活動されている団体等の活動フィールドとして公園施設を積極的に提供していくとともに、公園の魅力向上と多様なニーズの掘り起し、府民参画による公園の利活用を推進するため、ワークショップの開催に向けた準備を進める。

1) 公園の賑わいの創出を目的に地域と連携した事業

開催場所	事業名	開催時期	連携団体
山城総合運動公園	桜 お花見関連事業 (お茶席、ウォークラリー等)	4 月	京都府茶業会議所 他 連携団体
	宇治太陽が丘 スイートリレーマラソン	4 月 22 日	宇治市土産品組合
	宇治市こどもまつり	5 月 27 日	宇治市こどもまつり 実行委員会
	京都府宇治警察署啓発事業連携	4・5・8 月	京都府宇治警察署
	みどりの中 de ミニコンサート	春・秋	宇治市福祉サービス公社
	Forver Folk ピクニック in 太陽が丘	秋	宇治市フォークソング愛好会
	S L 見学会 J R ふれあいコーナー	5 月	太陽が丘 S L 保存会 J R 宇治駅
	ミニ機関車 乗車会	5 月・10 月	京都府立田辺高等学校
	みどりの中で“遊ぶ芸術祭”	春・秋	京都嵯峨美術大学
	大学コンソーシアム京都連携事業	春・秋	大学コンソーシアム京都
	アカペラコンサート	春・秋	同志社大学 アカペラサークル One Voice
	森脇健児リレーマラソン	6 月 24 日	松竹芸能
	公園音楽会	春・秋	ふたば楽器店との連携事業
	ファミリープールプレオープン	7 月 13 日	宇治市・城陽市
	京都文教短期大学連携事業 サバイバルゲーム	秋	京都文教短期大学
	宇治市民スポーツまつり 及び関連事業	10 月 8 日	宇治市生涯学習課 他 関連団体
	京都ご当地グルメリレーマラソン	10 月 28 日	京都府総合型地域 スポーツクラブ連絡協議会 京都府体育協会
	ファミリープール内紅葉鑑賞	11 月	
	あす K y o フェスタ (予定)	11 月 23 日	京都府立植物園での イベントへの参加
	宇治川マラソン	2 月 24 日	宇治市体育協会 他
	ランタンイベント (3.11 震災復興関連イベント)	3 月 11 日	京都府総合型地域ス ポーツクラブ連絡協 議会山城ブロック
	太陽が丘フォトギャラリー	通年	府民参加型事業

開催場所	事業名	開催時期	連携団体
伏見港公園	こどもフェスタ	5月13日	京都府伏見警察署 京都府伏見消防署 NPO法人伏見観光協会 京都府レクリエーション協会 京都府シェアリングネイチャー協会
	伏見港まつり (手作り市、パンまつり、ステージなど)	7月8日 3月16日	地元商店 伏見区役所 ヒ°アヒ°アコミュニティサポート 合同会社
	地域連携イベント ・伏見盆踊り	8月3日	板橋婦人会、実行委員会
	伏見ウォーク&サーチ (伏見探検隊)	10月28日	京都教育大学 NPO法人伏見観光協会
	焼いも体験会	12月2日	ヒ°アヒ°アコミュニティサポート 合同会社
	We Love Fushimi ト°ッチ°ホール大会	12月22日	We Love Fushimi ト°ッチ°ホール実行委員会
	新春 初泳ぎ	1月4日	

2) 近隣の学校や地域、大学と連携した事業

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
山城総合運動公園	ファミリープールプレオープン	7月13日	1
	職場体験学習 インターンシップ 職場体験演習 ボランティア実践活動(支援学校等)	春・秋	
	青少年交流事業(同志社大学ほか)	8月2日～4日	1
伏見港公園	職場体験学習 インターンシップ	通年	3

(3) 緑化推進事業

計画的な緑化を推進し、緑豊かな森への再生による魅力ある公園づくりを進め、自然とふれあう機会の拡充により健全な心身の育成を図る。

さらに、親子のふれあいや緑化推進、自然観察など気軽に参加できるイベントを関連団体との連携事業の拡充により進める。

- ① 公園の半分を占める樹林地の資源を活用し、地球温暖化防止、森林の育成と活用が循環する社会の実現、生物多様性の保全等を目的とした木質バイオマスの活用について、社会化実験の実施と調査・研究を行う。
- ② 樹木等の種類や推定年齢などを新たに調査し、現状の把握と公園に相応しい植樹計画の立案と計画的な植樹等により利用促進を図る。
- ③ 公園オフィシャルサプライヤー制度の導入により、樹名板の設置や植樹など府民参画の公園づくりに取り組む。
- ④ 山城総合運動公園で成長した苗木を利用団体などとともに府民スポーツ広場に植樹し、自然環境の回復と日陰の確保を進める。
- ⑤ 山城総合運動公園では、公園の約半分を占める自然林の環境を整備することで、生息する数多くの野鳥や飛来する渡り鳥が生息する環境を守る。
- ⑥ 京都S K Yセンター、フォレスターうじ、京都モデルフォレスト協会、公園ボランティア、京都野鳥の会などとの協働による「緑の活動」を進めており、団体間の連携を深めたパークマネジメントを推進する。
- ⑦ 緑地の管理については、樹木医による定期的な点検や専門知識を有する有資格者による日常的な巡回と点検により状況の把握と適切な維持管理を進める。
- ⑧ 伏見港公園は京都市の南西部に位置し総面積は 3.74ha、隣接する「伏見みなと公園」と一帯で府民の憩いの場となるよう、公園緑化の推進と緑化の啓発を行っていく。
- ⑨ エコキャップ活動への参加、ゴミの持ち帰り推進による減量化など、ゴミのリサイクル化と社会貢献事業を推進する。

○ 緑化の推進と啓発、自然との触れ合いを目的とした事業

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
山城総合運動公園	桜 ウォークラリー	3月下旬～4月上旬	
	緑のウォークラリー	4月29日	1
	小枝のクラフト	4・5・9・10月	8
	夏休み親子クラフト	8月	1
	おりがみヒコーキを作ってとばそう	4・5・10月	5
	ツリークライミング	5月27日 6月10日 10月8日	3
	探鳥会	5月・9月・3月	3
	水生昆虫を調査！	5月	1
	夏の昆虫採集（夜間）	8月	1
	緑化のつどい	秋	1
	落ち葉をあつめて ほくほく焼いも！	2月	1
	公園ボランティア（緑の活動・S L）	通年	

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
山城総合運動公園	京都S K Yセンター協働事業（森の活動）	通年	
	フォレスターうじ協働事業（森の活動）	通年	
	京都モデルフォレスト協会（森の活動）	通年	
府民スポーツ広場	みんなで植樹活動	通年	

開催場所	事業名	開催予定時期	回数
伏見港公園	水辺の見学会	6月17日 9月23日	2
	ネイチャークラフト	8月・11月	2
	親子で楽しむネイチャーゲームの世界	5月・11月	2

（4）施設貸与事業

京都府から指定管理者として指定を受けた施設の適切な管理運営を行い、利用者に安全・安心で快適な空間と質の高いサービスを提供する。

- ㊦ 新設された陸上競技場夜間照明を活用して利用時間の拡大と平日の利用促進に努め、京都府南部地域の競技力向上と生涯スポーツの推進に取り組む。
- ㊧ **公園の魅力向上と多様なニーズの掘り起し、府民参画による公園の利活用を推進するため、ワークショップの開催に向けた準備を進める。**
- ㊨ 大型物置やロッカー等の拡充やプール未利用期間（10月～4月）の更衣棟（更衣室、温水シャワー、ロッカー）を開放により、利便性の向上に取り組む利用促進を図る。
- ㊩ プロスポーツ、プロ興行、展示会などについても、スポーツの普及・振興及び経営基盤の安定のため誘致に力を注ぐ。
- ㊪ 公園ウエディングの誘致など新しいニーズの公園利用を誘致して利用促進を図る。
- ㊫ 第3回全日本女子中学生軟式野球大会、全国マスターズアルティメット大会、全日本総合女子ソフトボール近畿大会やスポーツ支援事業などの大規模行事の運営サポートを行う。

（5）施設運営事業

公園運営において、安全・安心で府民に親しまれる快適な空間を提供できるように適切な維持管理を進める。

- ㊬ 大規模災害時の物資集積場所や被災時の避難収容場所に指定され、災害時における行政との連携を強化する。

- ② 安全・安心な施設や施設老朽化に伴う改善・改修について、競技団体や利用者からの意見をまとめ、指定管理者として京都府への提案と協議を進める。
- ③ 大規模災害時対応マニュアル、テロ対策等について、京都府関連機関との調整を行うとともに、各種訓練等について協力・実施する。
- ④ 公園スタッフは、常に利用者目線に立った対応を心がけ、快適で利用しやすい施設運営に努める。
- ⑤ 公園施設の課題点の情報共有を進めるため、「公園管理システム（公園Note）」を公園利用者や地域の方々が参加できるシステム導入と普及に取り組む。

(6) 広報活動

施設内容や自主活動等の情報をリアルタイムに発信し、利用しやすいホームページを運営など季節に合わせた情報提供を定期的の実施するとともに、自主事業専用コンテンツをリニューアルする。

また、ホームページの多言語化、メールマガジンの配信やホームページの携帯サイト、SNSなどによる情報発信にも取り組む。

(7) モニタリング

利用者満足度を向上させるため、ご意見箱やホームページから幅広く意見を収集する。

- ① 「公園利用者意識調査（満足度調査）」を行い、利用者の要望を具体的に検証しサービスの向上に取り組む。

ホームページ（WEB）を活用した意識調査を実施する。

- ② 公園外において、来園者以外の公園に関する意識調査を実施し、来園者増への対策を検討する。
- ③ **公園の入退場調査を実施し、来園者の動向を調査する。**

（山城総合運動公園における年間を通しての開園（何末年始を除く）の定着による実施検証）

2. 収益事業

(1) 収 入 事業

駐車場経営、ファミリープール及び各種イベントへ施設を貸与する事業
公益目的事業の充実を図るために、収益事業により安定した経営基盤の確立が不可欠であることから、適切な収益事業を推進する。

1) 収益施設貸与

山城総合運動公園、伏見港公園において、府民にイベントを観覧する機会を提供するとともに、入場料の一部を収益とする。

また、地元関連団体との連携によるフリーマーケットや物産展、空き施設や閑散期の駐車場を活用したイベントと物販を組み合わせた企画などの検討を進める。スクール事業では上級者を対象とするスキルアップスクール等を実施する。

○ 夏の野外コンサート（山城総合運動公園）

第 2 競技場・球技場・陸上競技場等を利用した野外コンサート（京都大作戦） 2 日間

2) ファミリープールの管理運営

ウォーターボーイズ公演や公認 50m プール de タイムアタック、またプールサイドを活用して健康ブース、スラックラインなどのイベントの実施やプールを利用したパドルボード、サップヨガの実施など利用促進を図る。

山城総合運動公園 ファミリープール	造波プール 遊泳・トレーニングプール けい流・子供プール ウォーターボブスレー スライダー		
	大 人	1 日	1,000 円
	高校生	1 日	700 円
	小・中学生	1 日	450 円
	幼 児	1 日	100 円
	・ 心身障がい者は、50% 減免 ・ 団体割引あり		

3) 駐車場の管理運営

来園者の利便の向上のため駐車場の管理運営を行う。

(山城総合運動公園及び伏見港公園は有料)

山城総合運動公園	収容台数	約 1,300 台
	普通車	1 日 400 円
	大型車	1 日 1,500 円
伏見港公園	収容台数	約 200 台
	普通車	300 円～ (時間制)

※ 山城総合運動公園

平成 25 年 4 月から送迎等の短時間利用者を対象に、
同一ゲートからの入退場に限り 30 分未満無料

※ 伏見港公園

平成 29 年 4 月から事務手続き等の短時間利用者を対象
に 30 分未満無料

4) ロッカーの管理運営

山城総合運動公園	プール内	2,040 口
	公園内	50 口
	物 置	4 台 (予定)
	大型ロッカー	4 口 (予定)
伏見港公園	プール・体育館・テニスコート	614 口

5) 収益を目的としたスクール、イベント

開催場所	事業名	開催時期	回数
山城総合運動公園	ジュニアテニス A (火・水・金)	通年	各 36
	ジュニアテニス B (育成クラス 火・水・金)	通年	各 36
	ジュニアテニス C (中学生 火・水・金)	通年	各 36
	ジュニアテニスフリーコース A・B・C (週 2 回)	通年	72
	京都ハンナリーズジュニアバスケットボールスクール	春	36
	京都ハンナリーズジュニア HI バスケットボールスクール	春	各 36
	京都サンガ F. C. キッズチダンススクール	通年	36
	ウォーターボーイズ ・京都府立山城高等学校 ・京都市立西京高等学校	8 月	1

開催場所	事業名	開催時期	回数
山城総合運動公園	ダブルダッチイベント 同志社大学 ダブルダッチサークルしるぶぶれ	春・秋 8月	3
	50m プール記録測定会	7月21日 8月18日	2
	健康ブース	8月	1
	フリーマーケット	春・秋	8
	スラックラインクラブ	通年	24
	スタンドアップパドルボード・サップヨガ	7月・8月	2
	ランバイク体験会・練習会	通年	6
	スイーツブース	春夏秋	5
	フードコート事業	通年	・ ・
	レンタル事業	通年	・ ・
	公園ウェディング	春・秋	
	元気っ子 集まれフェスティバル	春	
伏見港公園	少年少女水泳教室 B（月・水・金）	春秋冬	各 34
	少年少女水泳教室 C（火・木）	春秋冬	各 34
	ジュニアマスタートラック	春秋冬	36
	ジュニアトライアスロン	春秋冬	37
	4泳法レッスン	春秋冬	30
	ワンデーレッスン	春秋冬	39
	エンジョイテニス（水－午前）	春秋冬	32
	エンジョイテニス（木－夜間）	春・秋	24
	京都ハンナリーズジュニアバスケットボールスクール	通年	36
	京都ハンナリーズジュニア HI プラスバスケットボールスクール	通年	36
	エンジョイスイミング	春秋冬	34
	テニス練習会	春秋冬	21
	水泳記録会	3月	1
	プールフェスタ（スイムフェスティバル）	11月4日	1
	水泳クリニック	11月18日	1
	朝活応援	通年	・ ・ ・

(2) 収 入 事 業

飲食及び物品販売事業

来園者の利便性向上のためレストランや自動販売機による飲食提供及び物品の販売を行う。

イベントなどに合わせた営業時間の延長、またファーストフードの自販機の設置やスイーツなどの販売、繁忙期の臨時売店の出店など、利用者ニーズに応えるサービスの提供を行うとともに**食のイベント**も計画する。

また、利用者サービスの向上に向け、**レンタルサービスの充実や自動販売機（飲料）の増設、移動販売車の誘致等**を推進する。

レストラン	山城総合運動公園	1ヶ所 150席
売 店	山城総合運動公園	テイクアウトコーナー 1ヶ所 臨時売店 繁忙日 臨時対応
プール売店	山城総合運動公園	軽食堂 1ヶ所、売店 2ヶ所 4ヶ所で最大 8,000人対応
自動販売機	山城総合運動公園	自動販売機 57 台(常設 51 臨時 6) ・飲料 49 台 ・アイスクリーム 3台 ・即席麺 2台 ・パン 1台 ・スポーツ用品 1台 ・タバコ 1台
	府民スポーツ広場	自動販売機 4 台 飲料 4 台
	伏見港公園	自動販売機 18台(常設 17 臨時 1) ・飲料 14台 ・アイスクリーム 1台 ・即席麺 1台 ・スポーツ用品 1台
弁当販売	山城総合運動公園 伏見港公園(弁当のみ)	レストランほか 大規模行事にも対応(20,000食まで)
物品販売	山城総合運動公園 伏見港公園	ラインテープ、スポーツ用品等
飲食提供	山城総合運動公園 伏見港公園	移動販売車、食のフェスタなど

III 経営基盤の強化

充実した公益目的事業を行う財源を確保するため、公益目的事業とのバランスに配慮しつつ、イベント誘致や飲食物販におけるメニューの多様化、事務の簡素化、経費削減やコスト意識の徹底など組織・体制の再編・改善と収益事業の拡大に努め、将来にわたる安定的な経営（財政）基盤を確立する。

また、コンプライアンスの徹底や公園管理における知識や技能の向上に努めるとともに、運営ノウハウの継承と錬磨に努め、安定的に継続可能な組織づくりと人材育成に積極的に取り組む。

上記事業を着実に遂行し、府民からより一層信頼を得るよう公益法人としてふさわしい透明性の高い組織運営に努める。

IV 公社の組織

組織表

[illegible]